公 共 施 設 の 実 態

目 次

1	•	は	じ	め	13	_ •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
2		検討	対象	施記	ኪ <i>ፓ</i>)フ	' □	ı —	-ヲ	-+	, –	- }	` •		•	•	•	•	•	•	•	•	•		2
3		公共	施設	さの争	匡態	200																			
	(1)	小口	中学村	交	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		3
	(2)	幼科	准園	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		5
	(3)	保-	育所	• 子	育	7	支	援`	セ	ン	タ	_		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		7
	(4)	児i	童館	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		9
	(5)	公	民館	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	1
	(6)	文化	匕施詞	没•	文	化	財	施	設		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	3
	(7)	図	書館	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5
	(8)	スプ	ポーン	ツ施	設		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	7
	(9)	広地	或対原		設				•	•				•			•				•			1	9

1. はじめに

一 実態把握の目的 ー

時代は今、分権型社会への転換を求めています。坂井市においても、さまざまな行政情報を市民の皆さんに公表しつつ、地域の課題は地域の権限と責任で解決していくという、自己決定・自己責任による真の住民自治の実現に向けた取り組みを進めています。

こうした視点から市では、市民の皆さんに日頃からご利用いただいている公共施設について、利用状況や維持管理経費に関すること、さらには市全体の財政状況を含めて、もっと広く市の現状を知ってもらおうと『公共施設マネジメント白書』を作成することとしました。『公共施設マネジメント白書』では、市内各所に存在する多くの公共施設について、施設利用の実態や稼動の状況、さらにはコスト状況など、これまで可視化されていなかった情報を施設単位で明確にしています。

現在『公共施設マネジメント白書』は作成途中でありますが、この度、調査で明らかになった施設の実態を公表させていただきました。さらに、施設の現状と課題に基づいた「今後の公共施設サービスのあり方」について、市の考え方や方向性など一定の方針を示しております。

これらの資料を通じて、施設に関する情報を市民の皆さんと共有しながら、それぞれの施設で実施されている業務の有効性の検証、計画的な施設の再整備や長期的視点からの改修計画、維持管理計画の検討など、施設の利用実態や費用対効果を踏まえ、今後の施設のあり方についてご意見をお聞かせ下さい。

- 公表にあたり -

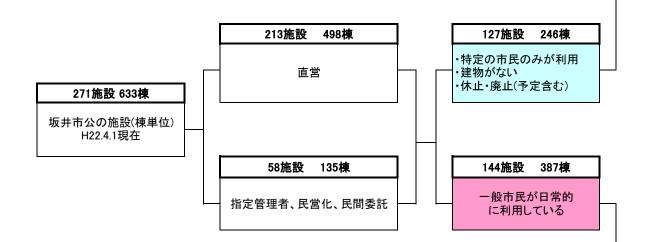
◆公表の対象施設

普段、多くの市民の皆さんにご利用いただいている坂井市の公の施設としています。 公民館、図書館、小中学校、幼稚園、保育所、産業施設、スポーツ施設、文化施設など、 建物を有する144の施設(P2 検討対象施設のフローチャート)

◆実態把握・分析の方法

- 1 コストに関する数値は2008年度の決算によるものです。
- 2 市職員人件費は2008年度の年間平均給与額、臨時職員人件費は実給与額によるものです。
- 3 減価償却費は財務諸表に準じ再建築費を用いて取得価格を積算し、耐用年数を鉄筋コンクリート造は50年、その他については20年又は30年として、定額法により算定しています。

【公共施設のあり方 検討対象施設のフローチャート】



	Α	16施設 80棟	合併後、各種検討委員会等で見直し計画・方針等を定めた施設 総合支所庁舎有効活用計画 住宅マスタープラン	各総合支所 市営住宅
あり	В	11施設 12棟	行政改革(坂井市100の改革)の取り組みにより、地元へ移譲することや地元管理してもらうよう 推進している施設(地区集会場や公共施設跡地)	西瓜屋ふれあい会館 猪爪生活改善センター 表児の米研修会館
方につ	С	17施設 31棟	市が業務を遂行する上で必要としており、住民が貸館として一般利用することのない施設	庁舎 ポンプ場 赤坂聖苑
いての	D	10施設 10棟	防災などの緊急事態に対応するために備えた施設	坂井市防災センター 水防倉庫 防災資機材倉庫
検討対象外施	Е	8施設 14棟	障がい者、高齢者など福祉増進のための施設	介護予防拠点施設 希望園 坂井健康増進センター
象外施設	F	31施設 47棟	施設そのものに主要な建物がないような公園、駐車場、グラウンド(建物があっても管理事務所などの施設)	公園、グラウンド
nX.	G	23施設 26棟	バス停留場や駐輪場、倉庫など	駐輪場、倉庫 バス待合室
	Н	11施設 26棟	休止している、又は将来的に廃止・休止する予定の施設	竹田小中学校・保育所 坂井研修センター

		1	16施設 20棟		幼稚園	各地区幼稚園
		2	21施設 27棟		保育所	各地区保育所
		3	4施設 4棟		子育て支援センター	各地区子育て支援センター
		4	13施設 14棟		児童館	各地区児童館
t i	<i>.</i>	5	3施設 3棟		産業施設	坂井市春江中小企業センター、ゆりの里公園、いねす
	200	6	2施設 3棟		観光施設	三国湊町家館、坂井市丸岡観光情報センター
0	ての食	7	3施設 4棟	120施設 155棟	温泉施設	三国温泉ゆあぽ~と、丸岡温泉たけくらべ、坂井市丸岡総合福祉保健センター(温泉棟)
1	対対象 を	8	26施設 41棟		公民館	各地区公民館
加計	を を を	9	4施設 4棟		地区体育館	加戸公民館併設体育館、三国木部公民館併設体育館、臨海体育館、新保体育館
		10	16施設 21棟		体育施設	体育館、武道館、丸岡スポーツランド、B&G海洋センター、三国運動公園、丸岡運動公園、霞ケ城公園(屋内球技練習場)
		11	3施設 3棟		文化施設	みくに文化未来館、文化の森・YURI文化情報交流館、三国社会福祉センター
		12	5施設 7棟		文化財	坂井市みくに龍翔館、旧岸名家、旧森田銀行本店
_		13	4施設 4棟		図書館	各地区図書館
	*	14	24施設 232棟	24施設 232棟	小中学校	各地区小中学校 ※小中学校は現有施設を維持していくこととしているため、あり方についての検討は行わない。ただし、少子化が 進む中で将来を見据えて学校毎に実態を把握し分析を行う。

地区名		施設名	延床面積 (m)	建築年度	建物構造	敷地面積 (㎡)	児童 生徒数	学級数	幼稚園 併設	放課後 児童 クラブ	備考
	1	三国南小学校	7.510	1972	RC造	25.008	262	11			
	2	三国北小学校	6.835	1987	RC造	27.773	225	10	•	•	空き教室を幼稚園利用
三国	3	雄島小学校	6.877	1974	RC造	24.520	303	13			TC 3XTC-37 (EEE 1 37)
	4	加戸小学校	6.658	1976	RC造	20.956	248	10			
	5	三国西小学校	4.530		RC造	21,235	215	10			
	6	平章小学校	5,846	1972	RC造	14,823	412	14	•	•	
	7	長畝小学校	5,400	1973	RC造	10,320	395	14	•		
	8	高椋小学校	6,018	1968	RC造	16,268	532	20	•	•	
丸岡	9	鳴鹿小学校	2,977	1978	RC造	16,144	144	6			
	10	磯部小学校	7,200	1975	RC造	22,419	509	17	•	•	
	11	明章小学校	3,626	1991	RC造	22,738	172	7	•	•	
	12	春江小学校	8,809	1970	RC造	20,894	564	18		•	
春江	13	春江西小学校	6,545	1970	RC造	21,101	412	14	•		
春江	14	大石小学校	4,458	1966	RC造	22,293	301	13	•		
	15	春江東小学校	6,539	2007	S造及びW造	19,400	343	14	•	•	
	16	東十郷小学校	6,613	1978	RC造	17,929	432	16	•	•	
坂井	17	大関小学校	4,606	1981	RC造	18,272	241	11	•		
双开	18	兵庫小学校	2,911	1979	RC造	11,513	128	6	•		
	19	木部小学校	3,591	1978	RC造	12,383	86	6			空き教室を幼稚園利用
三国	20	三国中学校	13,239	1961	RC造	43,375	714	25			
丸岡	21	丸岡中学校	11,035	1961	RC造	30,512	713	26			
入门四	22	丸岡南中学校	8,093	2006	RC造	37,181	428	15			
春江	23	春江中学校	9,227	1960	RC造	26,910	784	28			武道館隣接
坂井		坂井中学校	7,159	1968	RC造	29,395	469	17			
		10	休校								
	26	丸岡中学校竹田分校	休校	<u></u>							

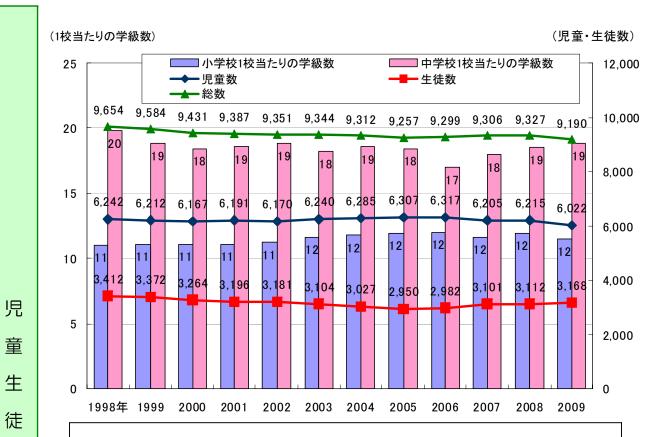
肔

※ 建築年度は、最も古い年度を採用 ※ 児童生徒数、学級数は 2010 年 5 月 1 日現在

覧

- ・ 坂井市の小学校は 20 校、中学校は 6 校の計 26 校で、2010 年 5 月現在、竹田小学校、 丸岡中学校竹田分校が休校しています。
- ・ 開校している小学校 19 校、中学校 5 校の延床面積は 15 万 6,302 m となっています。
- ・ 施設規模を見ると、小学校では 2,911 ㎡(兵庫小学校) ~8,809 ㎡(春江小学校) 中学校は、7,159 ㎡(坂井中学校) ~13,239 ㎡(三国中学校)とさまざまです。
- ・ 小中学校については、2015 年度までに、全ての施設の耐震安全性が確保される計画です。

2. 児童生徒数の状況



• 1998 年以降の児童生徒数の推移をみると、1998 年度の 9,654 人から 2009 年度には 9,190 人に減少し、対 1998 年度比 93.5%となっています。

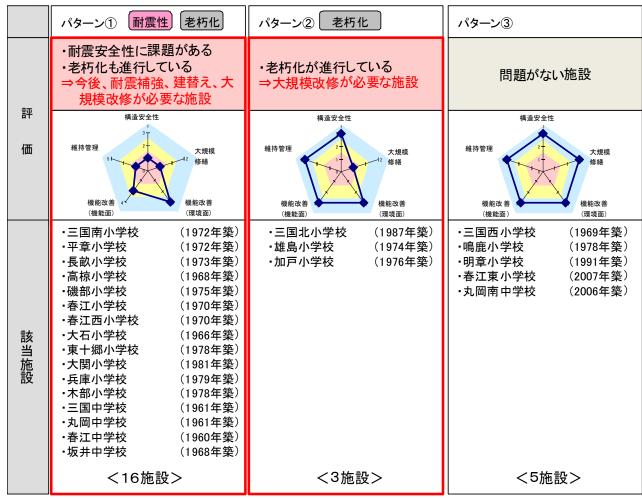
 \mathcal{O}

- ・ 学級数の推移をみると、1998 年度に小学校が 209 学級、中学校が 99 学級であったのに対し、2009 年度時点では小学校が 230 学級、中学校が 113 学級と増加しています。(『元気福井っ子新笑顔プラン』の少人数指導を実施していることによる)
- ・ 市内の児童生徒数は計 9, 190 人、学級数は 343 で、そのうち、小学校の児童 数は 6,022 人、学級数は 230、中学校の生徒数は 3,168 人、学級数は 113 と なっています。
- 児童生徒数が最も多いのは丸岡地区で3,337人、最も少ないのは坂井地区で1,377人です。

3、建物状况

- ・ 建物総合評価結果から、小中学校24施設を以下の3パターンに分類できます。
- ・ パターン①は、耐震安全性に課題があり、また、老朽化も進行しているため、耐震補強工事や 大規模改修工事を着実に進める必要があります。パターン②は、耐震安全性は確保されている ものの老朽化が進行しており、大規模改修が必要な施設です。

(建物総合評価 2010年12月現在)



維持管理費に改善の必要性がある施設

以上の24施設のうち、以下の13施設は、他の施設と比べて、維持管理費が割高になっています。

原因

- ・設備の老朽化による光熱水費等の非効率性
- ・建物の形状等による非効率性
- ※ 2010 年 9 月までに耐震補強が完 了した雄島、加戸、三国西、鳴鹿 小学校の結果を加味しています。
- (1966年築) •三国西小学校 (1969年築) ·大石小学校 •長畝 小学校 (1973年築) •春江東小学校 (2007年築) ·高椋小学校 (1968年築) •兵庫小学校 (1979年築) •鳴鹿小学校 (1978年築) •木部小学校 (1978年築) •丸岡南中学校 •明章小学校 (1991年築) (2006年築) •春江小学校 (1970年築) •坂井中学校 (1968年築) •春江西小学校 (1970年築)

4. 学校施設整備状況

- ・ 小・中学校 24 校、延べ 15 万 6,675 ㎡のうち、新耐震基準の学校は、三国北、明章、春江東の各小学校と丸岡南中学校の 4 校のみで、その他は全て旧耐震基準の学校です。これらの学校に対し、市では耐震診断を行い、2007 年度より「学校施設整備計画」(2007~15 年度)において耐震補強改修を行っています。災害時の避難所指定がなされている小学校体育館の耐震補強改修を優先的に進め、2010 年 9 月末で耐震化が完了しています。校舎については、2009 年度から実施、2015 年度までに耐震化を完了する予定です。また、中学校についても、2015 年度までに耐震化を完了する予定です。
- これらの改修工事を実施する費用は、平成 19 年度~27 年度までで総額約 123 億 4,498 万円で、ピーク時(2012 年度)には年額 28 億 9,668 万円を要すると考えられます。これは 2009 年度を例にすると、同年の投資的経費 31 億円の約 93%に相当します。

		 実	 績				 予定		
施設名	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
三国南小学校		体育館			校 舎	校 舎			
三国北小学校									
雄島小学校			体育館						
加戸小学校		体育館							
三国西小学校			体育館	校 舎					
平章小学校		体育館					校 舎	校 舎	
長畝小学校			体育館				校 舎		
高椋小学校		体育館			校 舎	校 舎			
鳴鹿小学校			校 舎	体育館					
磯部小学校									旧体育館
明章小学校									
春江小学校			校 舎	体育館	校 舎	校 舎			
春江西小学校									校 舎
大石小学校				体育館					校 舎
春江東小学校									
東十郷小学校		体育館					校 舎	校 舎	
大関小学校			体育館					校 舎	
兵庫小学校				体育館					校 舎
木部小学校	体育館								校 舎
三国中学校								校舎・	本育館
丸岡中学校							校	舎	
丸岡南中学校									
春江中学校						校舎・	体育館		
坂井中学校					校舎∙	体育館			
費 用	65,310	327,770	244,333	530,039	2,090,885	2,896,676	2,269,983	2,284,607	1,635,377

合計 12,344,980

耐震補強工事

※ 2010年度現在の計画であり、工事計画は工事の進捗及び国庫補助の採択の状況により変更することがある

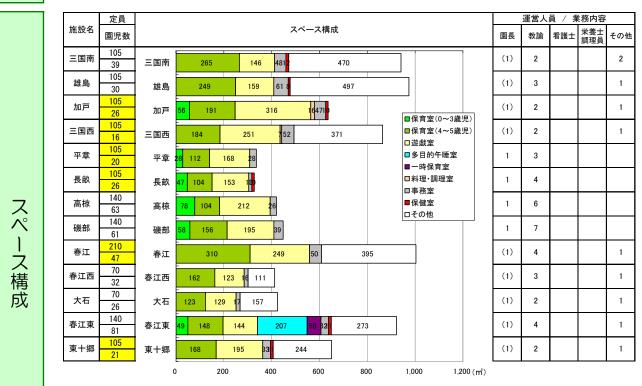
	地区		施設名	延床 面積 (㎡)	建物構造	建築 年度 (年度)	学級数	定員	園児数	定員1人 当たりの 面積	放課後 児童 クラブ	小学校 併設	備考
lſ		1	三国南幼稚園	941	RC造	1977	2	105	39	9.0	•		
П	_	2	三国北幼稚園	-	RC造	1987	1	70	17	-		•	小学校教室を利用
П	三	3	雄島幼稚園	974	RC造	1977	1	105	30	9.3	•		
П	_	4	加戸幼稚園	959	RC造	1982	1	105	26	9.1	•		
Ш		5	三国西幼稚園	864	RC造	1979	1	105	16	8.2	•		
lſ		6	平章幼稚園	514	RC造	1979	3	105	20	4.9		•	
П		7	長畝幼稚園	474	RC造	1975	3	105	26	4.5	•	•	
П	丸	8	高椋幼稚園	597	RC造	1979	3	140	63	4.3		•	
П	岡	9	鳴鹿幼稚園	1	RC造	1992	3	35	10	-			幼稚園機能を鳴鹿保育所へ移行
П		10	磯部幼稚園	600	RC造	1982	3	140	61	4.3		•	
H		11	明章幼稚園	ı	RC造	1991	休園	35	-	ı		•	
		12	春江幼稚園	1,003	RC造	1972	2	210	47	4.8			
П	春江	13	春江西幼稚園	349	RC造	1979	2	70	32	5.0		•	
П	江	14	大石幼稚園	425	RC造	1980	1	70	26	6.1		•	
ΙL		15	春江東幼稚園	921	S造	2007	4	140	81	6.6		•	
		16	東十郷幼稚園	650	RC造	1990	1	105	21	6.2		•	_
	坂 井	17	大関幼稚園	-	W造	1981	休園	35	-	-		•	
П	井	18	兵庫幼稚園	-	W造	1981	休園	35	-	-		•	
		19	木部幼稚園	ı	RC造	2001	1	35	16	-		•	小学校教室を利用(2010年9月より)

※ 建築年度は、最も古い年度を採用

施設

覧

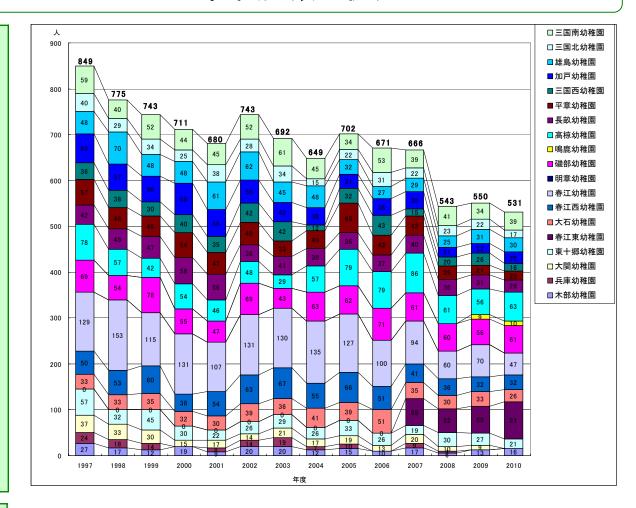
- ※ 幼稚園の現状、定員・入所数は2010年5月1日現在
- ※ 小学校併設は、小学校の敷地内に幼稚園を設置している施設を示しています



- ※ 休園している明章、大関、兵庫幼稚園、及び、空き教室や保育所を利用している三国北、鳴鹿、木部幼稚園は除く。
- ※ 定員・入所数・運営人員は2010年度のもの。
- ※ 運営人員は2008年度のもの。
- 入園率25%未満 ※ 幼稚園と保育園の両機能を合わせ持った平章、長畝、高椋、磯部以外の9園の園長は、小学校の校長が兼務しています。

開園している 16 園のうち、休園 3 園 (明章、大関、兵庫幼稚園)、空き教室や保育所を利用している 3 園 (三国北、鳴鹿、木部幼稚園) を除く 13 園の 1 施設当たりの平均規模は 713 ㎡です。

2. 園児数の状況



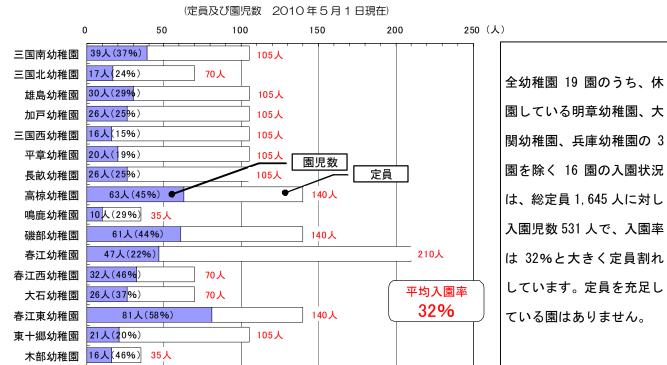
園児数の推移

施設別

 \mathcal{O}

入所状

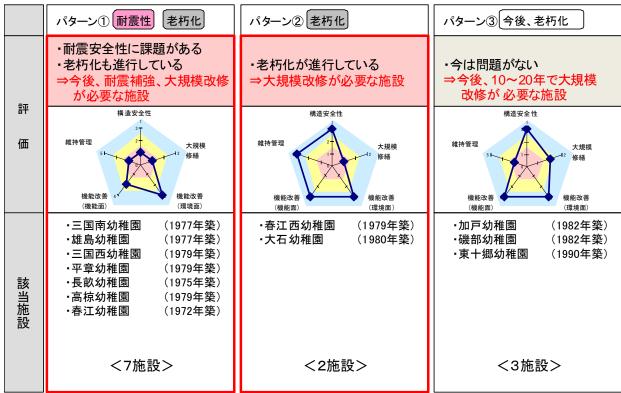
況

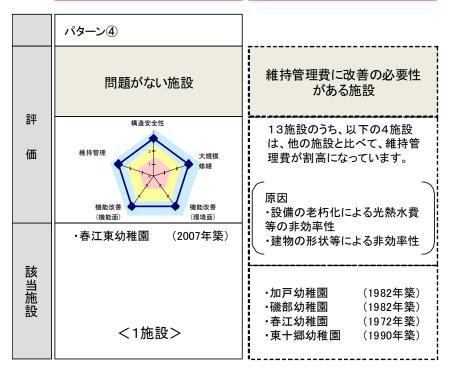


※ 休園している明章、大関、兵庫幼稚園は除く。

- 開園している16園のうち、三国北幼稚園、鳴鹿幼稚園、木部幼稚園の3園を除く13園の建物を総合評価す ると、以下の3パターンに分類できます。
- パターン①は、耐震安全性に課題があり、また、老朽化も進んでいるため今後、耐震補強対策が必要です。 7 園がこれに該当します。パターン②は、老朽化への早急な対策が必要です。これに該当するのは 2 園で す。パターン③は、現状は問題がないものの、今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必 要となる施設で、3園が該当します。

(建物総合評価 2010年12月現在)





4. コスト状況

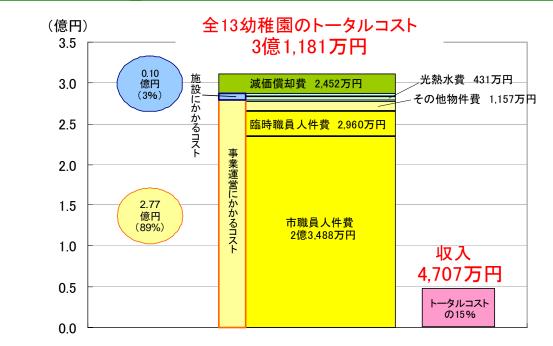
2008年度年間経費

年間経

費

 \emptyset

全13園 3億1.181万円



※ 休園している明章、大関、兵庫幼稚園、及び空き教室や保育所を利用している三国北、鳴鹿、木部幼稚園は除く。

幼稚園機能のみの9園平均 1,786万円 減価償却費 施設にかかるコスト 施設別 0年 間経



幼稚園機能のみを有する9園 (三国·春江·坂井地区)合計

- ・三国・春江・坂井地区にある 9 園は、幼稚園機能 のみを有しています。これらの年間トータルコス トは1億6,071万円、平均は1,786万円です。
- ·最小 905 万円(春江西)~最大 3,357 万円(春江 東)と幅があります。



- ・丸岡地区にある 4 園は、幼稚園と保育所の両機 能を有しています。これらの年間トータルコスト は1億5,110万円で、平均3,777万円です。
- -最小 2,778 万円(平章)~最大 4,680 万円(高椋) と幅があります。

								수용1 1		利用可	『能サー	-ビス/(呆有機能(併設施設)	
地区		施設名	述床面積 (㎡)	建物構造	建築年度 (年度)	定員	入所数	定員1人 当たりの 面積	延長保育	障がい 児保育	一時 保育		土曜 保育	子育て 支援 センタ-
	1	三国南保育所	636	RC造	1972	90	66	7. 1	•	•		•		
	2	三国中央保育所	722	RC造	1968	80	33	9. 0	•	•		•		
_	3	みくに未来保育所	1, 371	RC造	2003	120	108	11.4	•	•	•	•	【保育の場所】	•
三国	4	宿保育所	917	RC造	1973	120	81	7. 6	•	•		•	三国南保育所	
-	5	安島保育所	995	RC造	1976	70	55	14. 2	•	•		•	みくに未来保育所	
	6	加戸保育所	1, 102	RC造	1978	100	84	11.0	•	•		•		
	7	新保保育所	753	RC造	1970	40	20	18.8	•	•		•		
	8	鳴鹿幼保園	697	RC造	1992	100	81	7. 0	•	•		•		
	9	磯部東幼保園	681	RC造	1978	120	116	5. 7	•	•		•	【保育の場所】	
丸	10	安田幼保園	658	RC造	1985	110	101	6.0	•	•		•	今福保育所	
岡	11	今福幼保園	954	RC造	1983	160	135	6.0	•	•		•	鳴鹿保育所 磯部保育所	
	12	霞幼保園	856	RC造	1985	110	94	7.8	•	•	•	•	八ヶ保育所	
	13	八ケ幼保園	585	RC造	1977	110	99	5. 3	•	•		•		
	14	春江南保育所	802	RC造	1980	80	64	10.0	•	•	•	•		
	15	春江中保育所	627	RC造	1984	80	68	7.8	•	•		•	[[[]]] [] [] [] [] [] [] []	
春	16	春江東保育所	829	SRC造	1996	120	128	6.9	•	•		•	【保育の場所】	
江	17	春江北保育所	1, 164	SRC造	2007	160	155	7. 3	•	•		•	春江東保育所 春江西保育所	•
	18	春江西保育所	1, 098	SRC造	1999	165	155	6.7	•	•	•	•	春江西保育所 ■	
	19	春江保育所	768	RC造	1979	100	86	7.7	•	•	•	•	1	

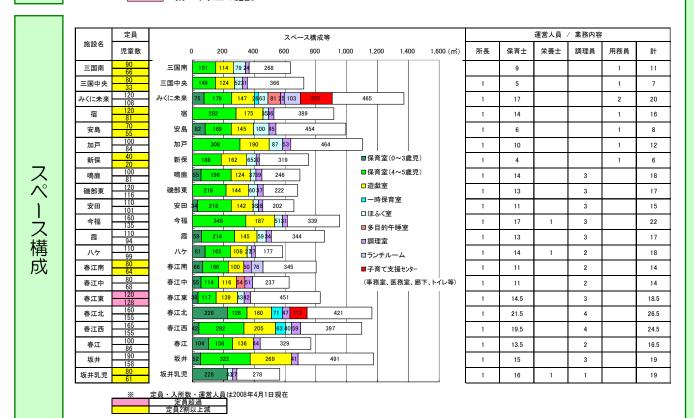
※ 建築年度は、最も古い年度を採用

施設

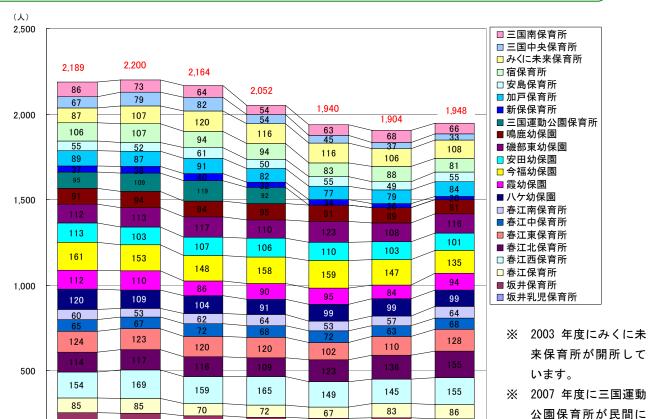
でロい十段で休用	足貝坦坦
:2009年4月1日現在	定員2割以上減

No	施設名	建物構造	延床面積 (㎡)	建築年度	併設施設
1	三国子育て支援センター	RC造	207	2003	みくに未来保育所
2	丸岡子育て支援センター	RC造	262	1979	旧保健センター1階の一部の部屋を利用
3	春江子育て支援センター	SRC造	112	2007	春江北保育所
4	坂井子育て支援センター	RC造	73	1999	坂井健康センター(庁舎との複合施設)

築30年以上の施設



2. 児童数の状況



児童

数の推移

施

設別

 \mathcal{O}

入所

状

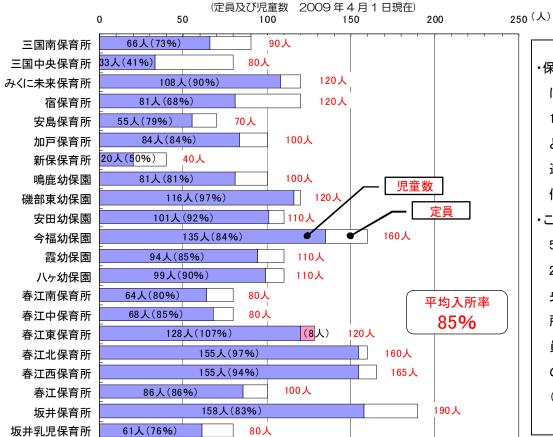
2003

2004

2005

来保育所が開所して います。

※ 2007 年度に三国運動 公園保育所が民間に 移行しています。



2006

2007

2008

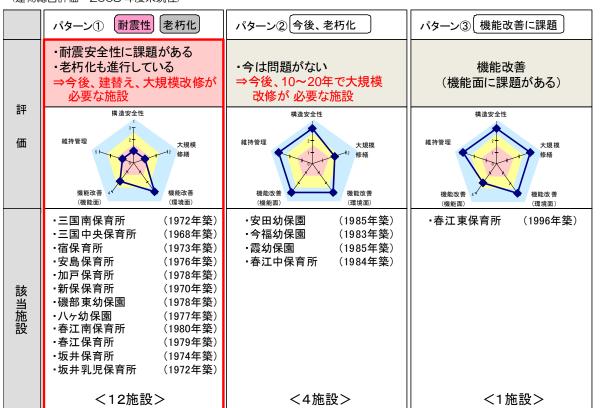
2009 (年度)

·保育所の総定員 2.305 人 に対し、入所児童数は 1,948 人で入所率は 85% となっていますが、年度 途中の入所児童が増加 傾向にあります。

これらのうち、入所率が 50%以下の保育所が全 21 箇所中 2 所(三国中 央保育所、新保保育 所)あります。対して、定 員をオーバーしている のは春江東保育所 (107%)です。

- ・ 建物総合評価結果から、保育所 21 箇所を以下の 3 パターンに分類できます。
- ・ パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要である施設が 12 所あります。また、パターン②は、現状は問題がないものの、今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設が4所あります。パターン③は、機能面に課題がある施設で 1 所あります。

(建物総合評価 2008 年度末現在)



4. コスト状況

2008年度年間経費

年

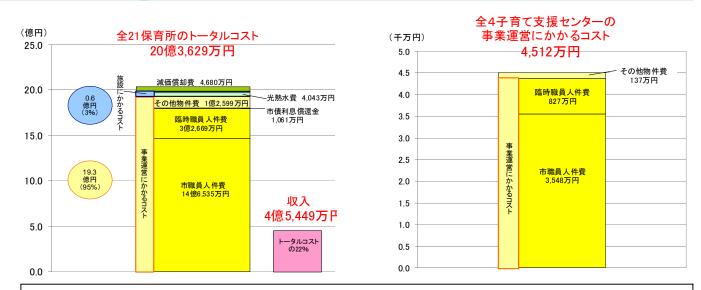
間経

費

0

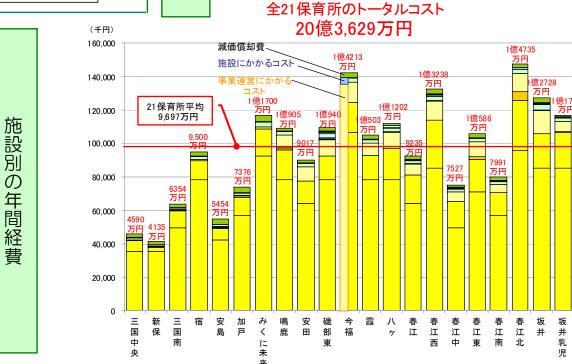
内

全 21 保育所・全 4 子育て支援センター 20億 8,141 万円



- ・保育所 21 施設の年間トータルコストは 20 億 3,629 万円で、1 所当たり 9,697 万円です。このうち、施設にかかるコストは 6,086 万円(3%)、事業運営にかかるコスト(運営費・人件費)は 19 億 2,863 万円(95%)、減価償却費は 4,680 万円(2%)です。トータルコストのうち、17 億 9,204 万円(88%)が人件費です。
- ・子育て支援センター4施設の1年間の事業運営にかかるコストは、4,512万円です。
- ※ 子育て支援センター(4 箇所)は、保育所併設や健康センターの一部を利用しているなど、複合施設であるため、施設の維持に要する経費は除き、事業運営に関する経費のみでコストを算出しています。





- ・ 保育所別のトータルコストは、最小 4,135 万円(新保保育所)~最大 1 億 4,735 万円(春江北保育所)となっています。
- ・ 子育て支援センター別の事業運営コストは、940 万円 (丸岡)~1.658 万円(春江)です。

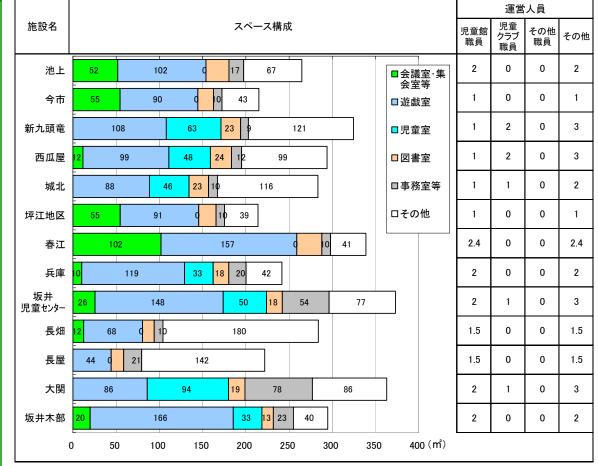




施設
覧

地区名	No	施設名	延床面積 (㎡)	建築年度	建物構造	放課後 児童 クラブ	併設施設
三国	1	池上児童館	264.8	1979	RC造		
	2	今市児童館	215.2	1977	W造		
	3	新九頭竜児童館	324.5	1985	RC造	•	
丸岡	4	西瓜屋児童館	294.0	1974	W造	•	
	5	城北児童館	283.4	1984	RC造	•	
	6	坪江地区児童館	214.2	1975	W造		
春江	7	春江児童館	339.0	1972	RC造		
	8	兵庫児童館	241.8	2000	W造	•	
	9	坂井児童センター	373.2	1999	S造	•	
坂井	10	長畑児童館	283.9	1981	W造		
	11	長屋児童館	221.9	1976	W造		
	12	大関児童館	363.0	2004	RC造	•	大関公民館
	13	木部児童館	294.8	2002	W造	•	
			3,713.5				





- ・児童館の規模は、214 ㎡(坪江地区児童館)~373 ㎡(坂井児童センター)です。
- ・児童館の保有スペースは、会議・集会室、多目的ホール(交流ホール)、児童室が中心となっています。
- ・全館に図書室が設置されています。

2. 利用状況

(平日の利用者)

(単位:人)

	池上	今市	新九頭 竜	西瓜屋	城北	坪江地 区	春江	兵庫	坂井児 童センター	長畑	長屋	大関	坂井木 部	合計
会議室等														0
ホール														0
図書														0
子ども(児童クラブ)			5,785	6,437	2,814			4,960	12,504			8,366	690	41,556
事務室														0
その他														0
児童クラブ以外の施設全体	3,644	2,356	8,487	6,859	8,120	1,951	3,120	5,773	8,500	3,303	4,299	2,402	11,296	70,110
合計	3,644	2,356	14,272	13,296	10,934	1,951	3,120	10,733	21,004	3,303	4,299	10,768	11,986	111,666
1日当たり	17	9	59	55	45	8	13	44	87	14	18	45	50	464
運営日/平日	216	249	242	242	242	235	242	243	241	241	236	241	241	

(土日・祝日の利用者)

(単位:人)

	池上	今市	新九頭 竜	西瓜屋	城北	坪江地 区	春江	兵庫	坂井児 童センター	長畑	長屋	大関	坂井木 部	合計
会議室等														0
ホール														0
図書														0
子ども(児童クラブ)			34	137	15		165		122					473
事務室														0
その他														0
児童クラブ以外の施設全体	823	426	1,613	1,332	1,577	249	2,039	513	515			157	791	10,035
合計	823	426	1,647	1,469	1,592	249	2,204	513	637	0	0	157	791	10,508
1日当たり	26	9	36	31	34	8	45	43	42	0	0	13	53	340
運営日/土日·祝	32	45	46	47	47	30	49	12	15	0	0	12	15	

(1日当たりの利用者)

施設別の利用状況

2008年度

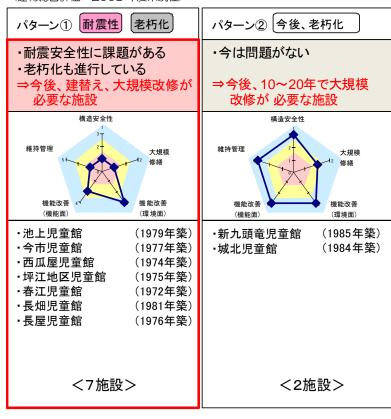
(単位:人)

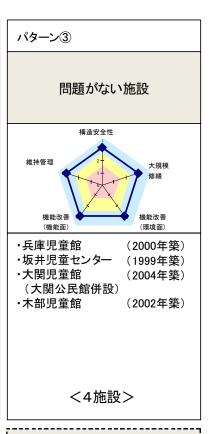
		池上	今市	新九頭 竜	西瓜屋	城北	坪江地 区	春江	兵庫	坂井児 童センター	長畑	長屋	大関	坂井木 部	合計
ı	平日	17	9	59	55	45	8	13	44	87	14	18	45	50	464
ı	土日·祝	26	9	36	31	34	8	45	43	42	0	0	13	53	340

- ・ 児童館施設全体での年間利用者数は、平日は 11 万 1,666 人で 1 館当たり 8,590 人、土日・祝日は 10,508 人で 1 館 当たり 808 人です。
- ・ 1日・1館当たりでは、平日は36人、土日・祝日は26人に利用されています。
- ・施設別の1日当たりの利用者数(平日)は、最小8人(坪江地区児童館)~最大87人(坂井児童センター)と、施設や地域によって利用者数に大きな差があります。

- ・ 建物総合評価結果から、児童館 13 館を以下の 2 パターンに分類できます。
- ・ パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、改修等の対策が必要です。 これに該当するのは7館です。パターン②は、現状は問題がないものの、今後10~20年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設で2館が該当します。

(建物総合評価 2008年度末現在)



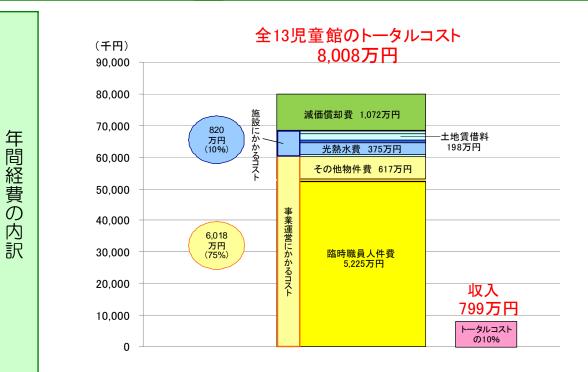


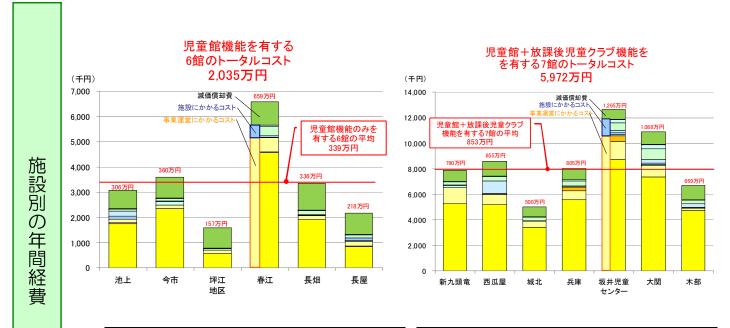
維持管理費に改善の必要性 がある施設 以上の13施設のうち、以下の 8施設は、他の施設と比べて、 維持管理費が割高になってい ます。 原因 ・建物の形状等による非効率性等 •池上児童館 (1979年築) (1972年築) •春江児童館 (2000年築) •兵庫児童館 坂井児童センター (1999年築) •長畑児童館 (1981年築) 長屋児童館 (1976年築) •大関児童館 (2004年築) (大関公民館併設) •木部児童館 (2002年築)

4. コスト状況

2008 年度年間経費

全13館 8,008万円





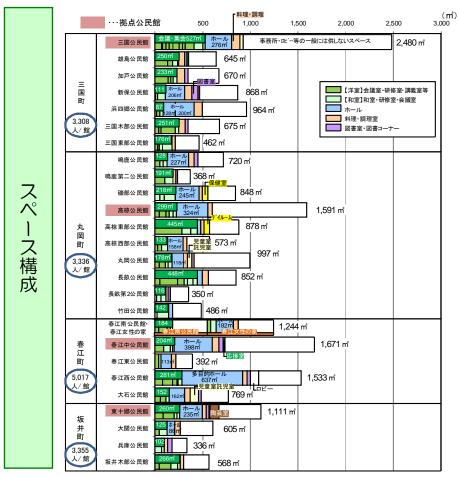
1 館当たりのトータルコストは、最小 157 万円(坪 江地区)~最大 659 万円(春江)となっています。 1館当たりのトータルコストは、最小 500 万円(城 北)~最大 1,265 万円(坂井児童センター)となっ ています。

地			延床面積	建築年度	併設	施設
区名	施設名	住所	(m²)	(年度)	児童館	地区 体育館
	1 三国公民館	三国町北本町二丁目1-33	2,480.4	1976		
	2 雄島公民館	三国町宿三丁目2-5	645.2	1974		
Ξ	3 加戸公民館	三国町加戸136-7-7	670.1	1992		•
国	4 新保公民館	三国町新保12-9	867.5	1972		
町	5 浜四郷公民館	三国町下野58-16	963.8	1975		
	6 三国木部公民館	三国町楽円30-1	675.3	1976		•
	7 三国東部公民館	三国町西今市16-35	461.6	1974		
	8 鳴鹿公民館	丸岡町上金屋5-10-12	720.3	2001		
	9 鳴鹿第二公民館	丸岡町新鳴鹿1丁目159	367.6	1985		
	10 磯部公民館	丸岡町下安田19-15	848.3	1980		
Н.	11 高椋公民館	丸岡町西里丸岡12-21-1	1,590.7	1974		
丸岡	12 高椋東部公民館	丸岡町板倉45-47	878.5	1984		
町	13 高椋西部公民館	丸岡町舟寄110-15-1	573.0	1981		
	14 丸岡公民館	丸岡町霞町1丁目13-1	996.9	2002		
	15 長畝公民館	丸岡町八ケ郷24-9	851.7	1980		
	16 長畝第二公民館	丸岡町坪江11-36	350.1	1986	•	
	17 竹田公民館	丸岡町上竹田119-3	486.4	1989		
	18 春江南公民館・春江女性の家	春江町江留上大和4-8	1,243.8	1975		
春	19 春江中公民館	春江町随応寺17-17	1,671.1	1971		
江	20 春江東公民館	春江町中筋24-6	392.1	1979		
町	21 春江西公民館	春江町本堂22-15	1,532.9	1981		
	22 大石公民館	春江町上小森6-12	769.1	1980		
1	23 東十郷公民館	坂井町長畑25-11-1	1,110.6	1992		
坂井	24 大関公民館	坂井町東12-5-1	605.1	2004	•	
町	25 兵庫公民館	坂井町上兵庫65-15-1	336.4	1985		
	26 坂井木部公民館	坂井町高柳117-9	567.9	1981		

施設

覧

- ※ 建築年度は、最も古い年度を採用 ※ … 拠点公民館
- ※ 拠点公民館は、所管する公民館(太枠内)その他関係機関との連絡調整に 関すること、所管する公民館の予算に関すること、社会教育関係団体の育 成及び支援に関すること等を行う。



 ・坂井市の公民館は26館で2万2,657 ㎡です。そのうち、単独施設は22館、 地区体育館や児童館等との複合施 設はそれぞれ2館となっています。

公民館全体

0

利用状

況

2

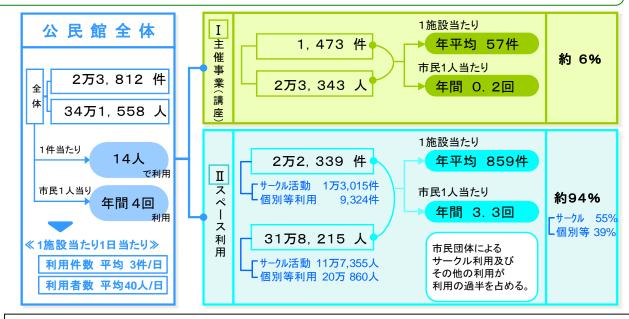
08

年

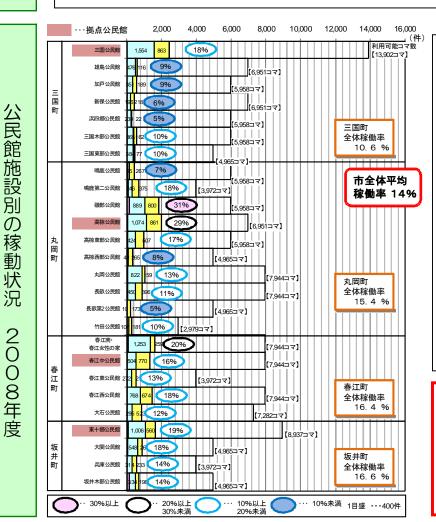
度

- ・公民館の規模は、336 ㎡(兵庫公民館)~2,480 ㎡(三国公民館)です。 そのうち、拠点公民館の平均規模は 1館当たり約1,713㎡、その他公民館 の平均規模は1館当たり約718㎡と なっており、拠点公民館は従来公民 館の約2.4倍の規模となっています。
- ・保有スペースは、会議室・和室の会議・集会機能が中心で、その他多目的ホール(交流ホール)、料理・調理室、図書室等となっています。
- ・町別人口と公民館数の関係では 三国町は3,308 人に1館 丸岡町は3,336 人に1館 春江町は5,017 人に1館 坂井町は3,355 人に1館
 となっており、小学校以上にきめ細かく設置されています。
- ※ 2009年4月1日住民基本台帳より 三国町 23,159人 丸岡町 33,359人 春江町 25,087人 坂井町 13,418人

2. 利用状况



- ・2008 年度の公民館施設全体の利用件数は、2 万 3,812 件、利用者数は 34 万 1,558 人です。1 件当たりの利用 者は、平均 14 人、市民 1 人当たりでは年間 4 回程度利用しています。また、1 施設 1 日当たりでは、利用件数 は平均 3 件/施設、利用者数は 40 人/施設となっています。
- ・主催事業(講座)の年間利用件数は、1,473件、利用者数は2万3,343人で全体利用の6%程度となっています。 1施設当たりでは、年平均57件程度の開催となっています。

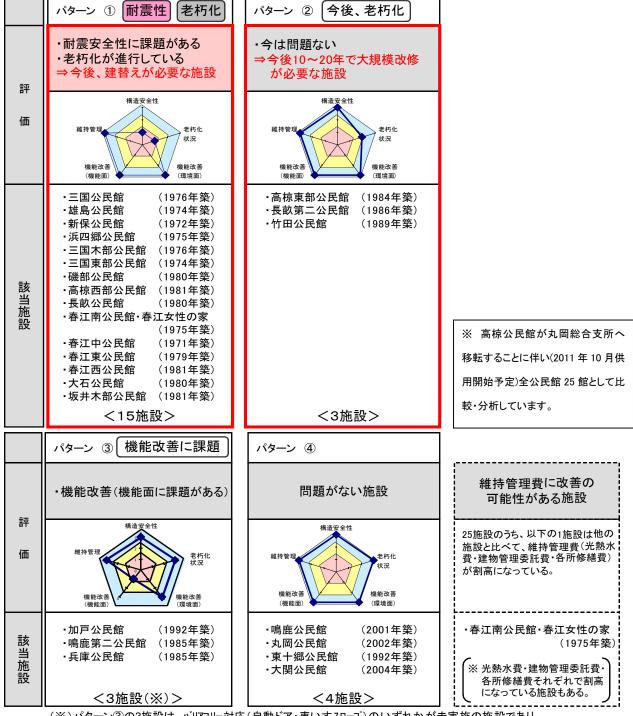


- ・公民館の稼働率は、平均 14%となっています。利用目的別の稼働状況では、主催事業(講座)が 1,473 件(約 6%)、サークル活動が1万3,015件(約 55%)、その他個別等利用が 9,324 件(約 39%)となっており、公民館の主な設置目的の 1 つである主催事業(講座)による利用は全体の 10%未満であることが分かります。
- ・旧四町別の平均稼働率をみると、 三国町 7 館の平均稼働率が約 10.6% 丸岡町 10 館の平均稼働率が 15.4% 春江町 5 館の平均稼働率が 16.4% 坂井町 4 館の平均稼働率が 16.6% となっています。

稼働率=利用コマ数(利用件数)/利用可能コマ数 利用可能コマ数は、1日当たり3コマ(午前・午後・夜間)×年間運営日数により算出。実際に利用されている諸室の実働を割り出すために把握します。

- ・ 公民館 25 館を以下の 4 パターンに分類できます。
- ・ パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要である施設が 15 館となっています。また、パターン②は、現状は問題がないが、今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となる施設が 3 館となっています。パターン③は、他の施設と比べ、機能改善(機能面)に課題がある施設が 3 館となっています。

(建物総合評価 2008年度末現在)

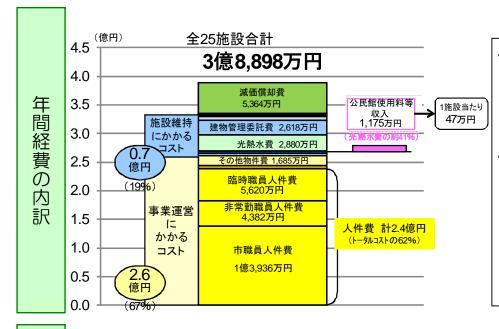


(※)パターン③の3施設は、パリアフリー対応(自動ドア・車いすスロープ)のいずれかが未実施の施設であり、 今後対応が必要な施設

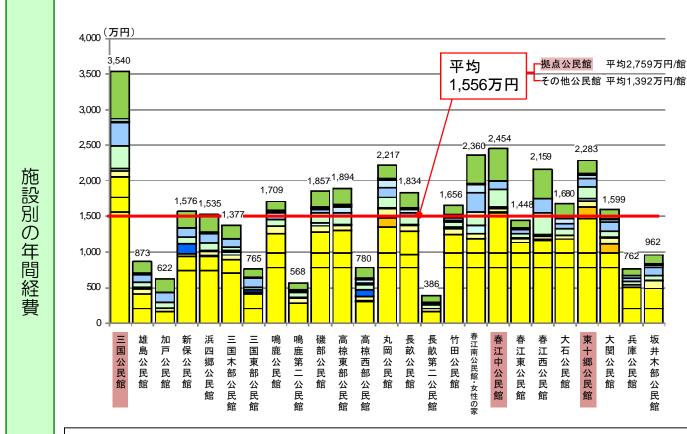
4. コスト状況

2008 年度年間経費

全25施設 3億8,898万円



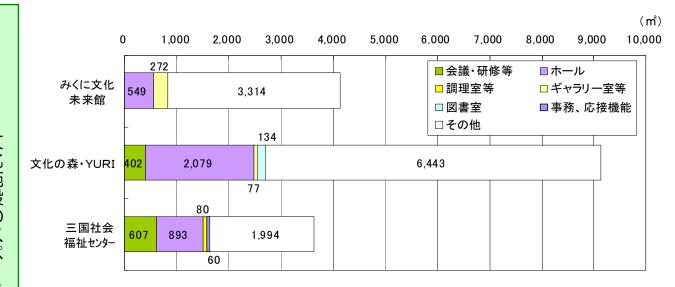
- 高椋公民館を除く 25 館の年間 トータルコストは、3 億 8,898 万 円、1 施設当たり平均 1,556 万 円です。
- ・3 億 8,898 万円のうち、施設維持 にかかるコストは 7,408 万円 (19%)、事業運営にかかるコ スト(運営費・人件費)は 2 億 6,127 万円(67%)、減価償却費 は 5,364 万円(14%)です。



1 館当たり 386 万円~3,540 万円と約 9 倍の差があります。拠点公民館 1 館当たりの平均トータルコストは 2,759 万円、その他の公民館は 1 館当たり 1,392 万円となっています。

No	種類	施設名	用途	延床面積 (㎡)	建築年度	備考
1		みくに文化未来館	文化ホール	4,135.0	1993	図書館併設 指定期間H18.9~H19、H20~H24
2	文化 (ホール等)	文化の森・YURI文化情報交流館	文化ホール	9,135.0	1995	図書館併設 指定期間H18.9~H19、H20~H24
3		三国社会福祉センター	ホール	3,630.1	1971	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
4		みくに龍翔館	資料館	3,956.4	1981	
5		ONOメモリアル	ギャラリー・アトリエ、資料 館、木造邸宅	288.7	1974(木造邸宅) 2005(BLUE CAKE)	
6	文化財 (博物館等)	丸岡歴史民俗資料館	資料館	242.6	1978	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
7		旧岸名家	文化財、倉庫	273.8	1869(文化財) 2004(倉庫)	指定期間 H20~H24
8		旧森田銀行本店	文化財	278.0	1920	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
合 計				21,419.1		

- ・ 文化施設・文化財施設として、8 施設、2 万 1,388 ㎡が設置されています。その内訳は、文化施設が3 施設、 文化財施設が5 施設です。
- ・ 施設の建築年度をみると、建築後30年以上を越える施設は、三国社会福祉センター、みくに龍翔館、旧森田銀行本店、丸岡歴史民俗資料館、ONOメモリアル(木造邸宅)の5施設です。



- 文化施設(ホールを有する施設)は、3,630 m²(三国社会福祉センター)~9,135 m²(文化の森・YURI文化情報 交流館)です。
- 保有スペースは、ホール機能が中心となっています。

築30年以上の施設

※ 文化財施設のスペース構成は原則貸館を行っていないことから、スペース構成を掲載していません。

2. 利用状况

【文化施設(ホール等)の利用目的別利用件数】

みくに文化未来館については「主催事業」、三国社会福祉センター、文化の森・YURIについては「一般利用」が最多となっています。

みくに文化未来館

文化施設

文化財施設の利用状況

2008年度

文化施設の稼動状況

2

008年度

			利	用目的(内容	(容		
	主催事業	サークル 活動	地域利用	官庁利用	一般利用	その他 (小中高 学校)	合計
年間利用件数	166件	72件	件	38件	111件	40件	427件
年間利用(入場)者数	3,952人	241人	人	91人	5,114人	2,095人	11,493人

文化の森・YURI文化情報交流館

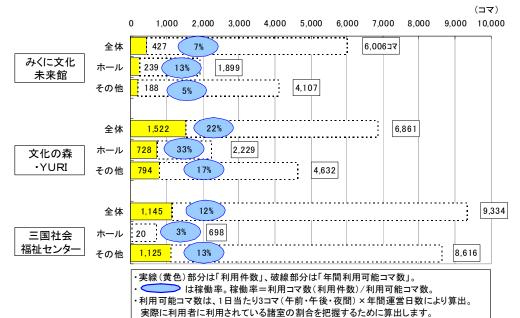
			利	用目的(内?	(容		
	主催事業	サークル 活動	地域利用	官庁利用	一般利用	その他 (学校)	合計
年間利用件数	228件	169件	件	161件	806件	158件	1,522件
年間利用(入場)者数	9,691人	6,928人	人	6,682人	46,223人	12,502人	82,026人

三国社会福祉センター

			利	用目的(内容	字)		
	主催事業	サークル 活動	地域利用	官庁利用	一般利用	その他 ()	合計
年間利用件数	395件	66件	45件	252件	387件	件	1,145件
年間利用(入場)者数	4,813人	913人	1,593人	12,091人	10,921人	人	30,331人

【文化財施設(博物館等) 属性別入場者数】

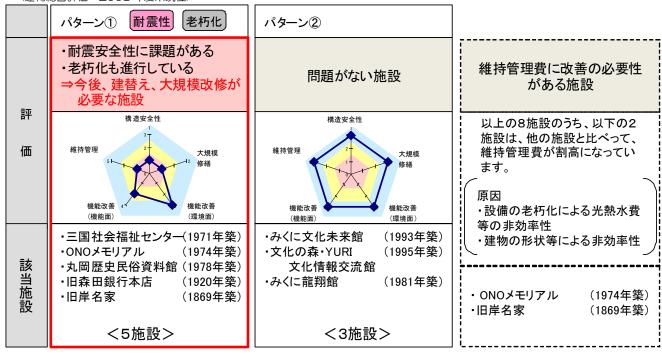
入場者数		平日			土日・祝	
	個人	団体 (30~99人)	団体 (100人~)	個人	団体 (30~99人)	団体 (100人~)
みくに龍翔館	5,207人	2,076人	_	7,088人	2,190人	_
ONOメモリアル	ı	_	-	988人	ı	_
旧岸名家	5,288人	_	-	4,853人	ı	_
旧森田銀行本店	16,439人	_	-	20,890人	ı	_
丸岡民俗資料館	10,611人	_	_	42,443人	-	_



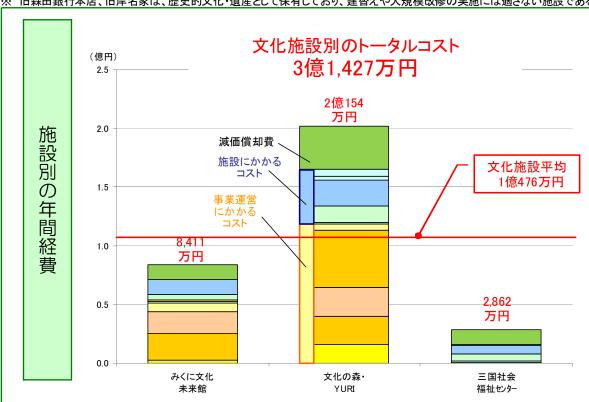
覧

- ・ 建物総合評価結果から、文化・文化財施設を以下の2パターンに分類できます。
- ・ パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要です。これに該当するのは 4 施設です。パターン②は、問題がない 2 施設です。

(建物総合評価 2008年度末現在)



※ 旧森田銀行本店、旧岸名家は、歴史的文化・遺産として保有しており、建替えや大規模改修の実施には適さない施設である。



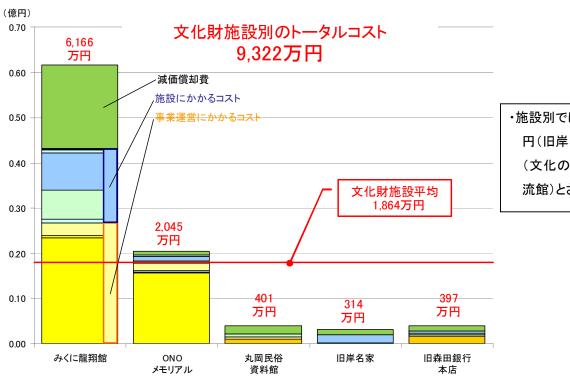
4. コスト状況

2008年度年間経費

全8施設 4億748万円



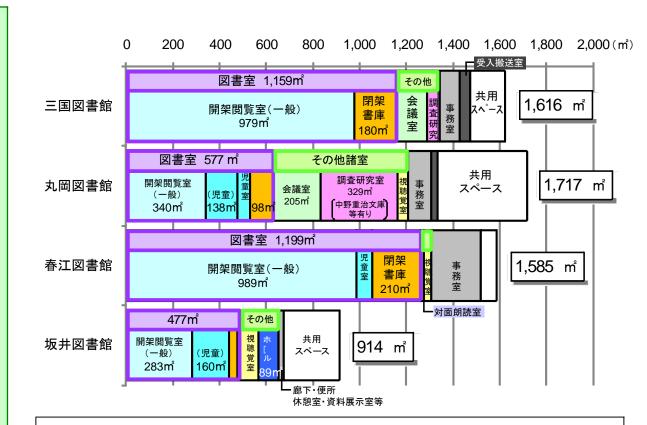
- ・文化・文化財 8 施設の1年間にかかるトータルコストは 4 億 748 万円です。
- ・そのうち、事業運営にかかるコストは2億1,873万円(54%)、施設にかかるコストは1億291万円(25%)減価償却費が8,585(21%)万円です。
- ・トータルコストのうちの 1 億,711 万円 (26%)が人件費(指定管理者社員 人件費を含む)です。
- ・文化・文化財施設では利用料金を 徴収しており、2008 年度の年間利 用料収入は 4,164 万円です。



・施設別では、1 館当たり 314 万円(旧岸名家)~2 億 154 万円(文化の森・YURI 文化情報交流館)とさまざまです。

		延床面積	建築年度	主催	事業	併設施設
施設名	住所	(m²)	(年度)	おはなし会	読書会· 講演会	文化 ホール
1 三国図書館	三国町神明一丁目4-20	1,616.0	1993	•	•	•
2 丸岡図書館	丸岡町霞町3丁目10-1	1,717.0	1983	•	•	
3 春江図書館	春江町西太郎丸15-22	1,585.0	1995	•	•	•
4 坂井図書館	坂井町下新庄18-3-1	914.1	1987	•	•	

- ・坂井市の図書館は4施設5,832 m³あります。そのうち、単独施設は2施設、文化ホールとの複合施設は2施設となっています。
- ・図書館では、図書館その他必要な資料の収集及び閲覧貸出等の図書館事業と読書会、講習会・講演会等の主催事業の開催等を主に行っています。



図書館の規模は、914 m~2.255 mとなっています。

施設

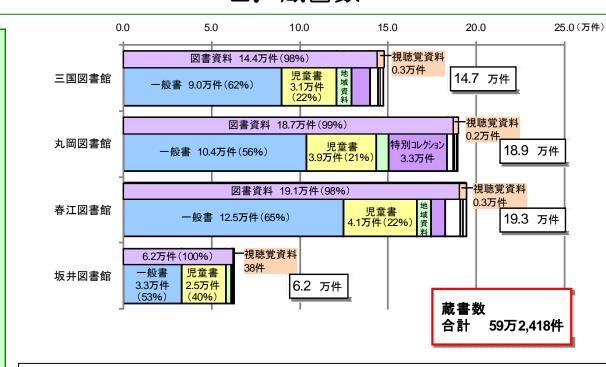
覧

スペ

ース構成

- ・ 保有する主な機能(スペース)は、図書室(一般・児童・閉架書庫)とその他諸室(会議室・調査研究室・ 視聴覚室)、ホール、事務スペースとなっています。
- ・ 施設によって、その他諸室として、保有する機能が異なっています。
- ・ 4 施設の内、3 施設は図書室スペースが全体の 50%以上、春江図書館では 76%を占めており図書スペース中心の構成でありますが、丸岡図書館は調査研究室が充実しているため、図書スペースとその他諸室がそれぞれ約 35%ずつとなっています。

2. 蔵書数



- -2008 年度(H20 年度)の図書館の総資料数は、59 万 2,418 件です。資料の内訳は、図書資料が 58.3 万件 (98.6%)、視聴覚資料が 0.8 万件となっており、大半が図書資料であることが分かります。
- ・図書資料の内訳は、一般書が35.2 万件(60%)と全体の過半を占め、児童書が13.7 万件(23%)、地域資料2.6 万件、特別コレクション5.2 万件、新聞・雑誌が1.8 万件となっています。施設別では坂井図書館のみ特別コレクションを保有していませんが、それ以外はほぼ同じ構成となっています。

3. 建物状况



蔵

書数の状況

2

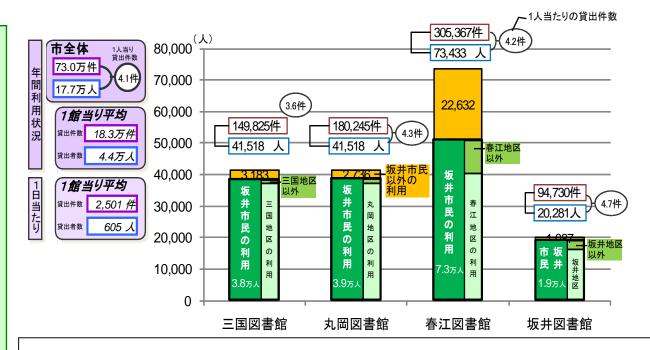
ō

08年度

・ 図書館は 4 施設とも、現段階では特に建物状況として問題がありません。

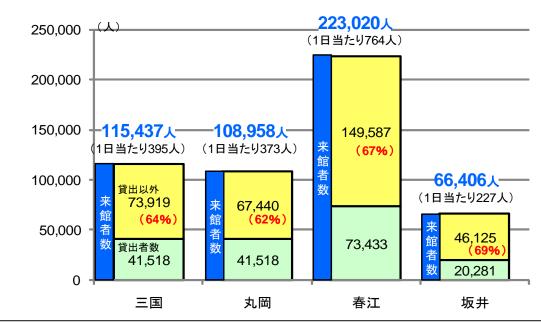
4. 利用状况

施設別 貸出件数・貸出者数 2008年度



図書館の年間貸出者数は、17 万 6,750 人です。坂井市民以外にも福井市民・あわら市民の利用があり、全体の17%を占めています。特に春江図書館では、他の3施設に比べに市外の利用が多く、市外利用者の76%が春江図書館を利用しています。

貸出者数と来館者数 2008年度

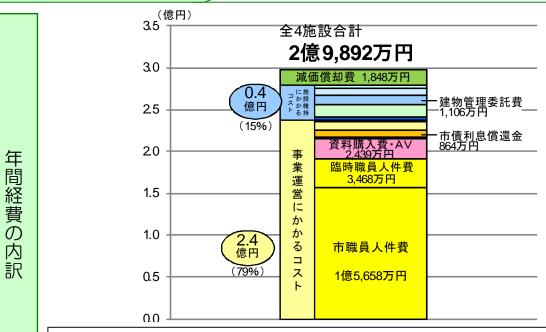


施設別でみると、来館者数は年間 6.6 万人(坂井図書館)~22.3 万人(春江図書館)で、1 日当たりにすると 227 人(坂井図書館)~764 人(春江図書館)となっており、貸出以外の利用者が来館者数の 62%~69%を 占めています。貸出以外での来館者は、おはなし会等の主催事業の参加やその他の利用として新聞・雑 誌等の閲覧等滞在型の利用となっています。

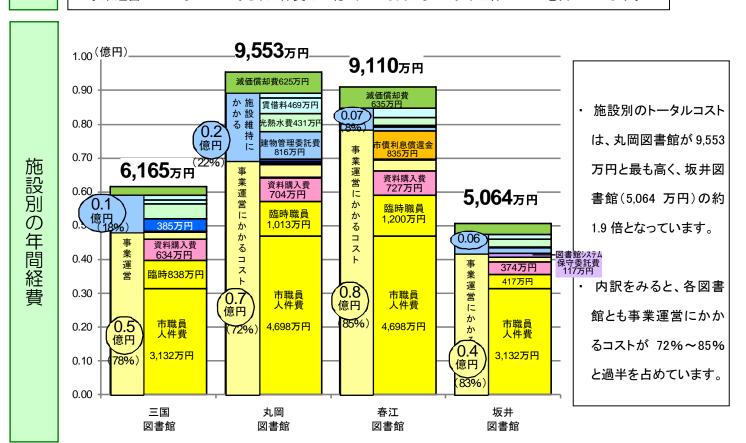
5. コスト状況

2008年度年間経費

全4施設 2億9,892万円



- ・ 図書館 4 館の 2008 年度トータルコストは、2 億 9,892 万円です。その内訳は、施設維持にかかるコストが 4,433 万円(15%)、事業運営にかかるコストが 2 億 3,610 万円(79%)、減価償却費 1,848 万円(6%)となっています。
- ・ 事業運営にかかるコストのうち、人件費は 1 億 9,126 万円となっており全体の 64%を占めています。



	種類	No	施設名	用途	延床面積 (㎡)	フィール・ 客席等 面積(m ³)	建築年	指定 管理者	備考
		1	加戸体育館	体育館	842		1991		
	地区	2	三国木部体育館	体育館	748		1988		
	体育館	3	臨海体育館	体育館	547		1986		
		4	新保体育館	体育館	812		1990		
		5	三国体育館	体育館、トレーニング室、スタジオ、武道館、会議室、卓球室、講座室	6,592		1976	•	指定期間:H21~H25
		6	丸岡体育館	体育館、スタジオ、会議室、卓球室	3,039		1977	•	指定期間:H20~H22 (H23~H25予定)
		7	丸岡今福体育館	体育館	1,015		1984	•	指定期間:H20~H22 (H23~H25予定)
		8	春江体育館	体育館、スタジオ、会議室、卓球室	1,719		1974	•	指定期間:H21~H25
		9	坂井体育館	体育館	1,114		1980	•	指定期間:H21~H25
施		10	丸岡武道館	武道場	750		1984	•	指定期間:HH20~H22 (H23~H25予定)
影		11	坂井武道館	武道場	872		1987	•	指定期間:H21~H25
^武		12	丸岡スポーツランド	サッカー場	185	15,377	1992	•	指定期間:H20~H22 (H23~H25予定)
覧	体育施設		7-01mJ7-011 7 7 7 7 1	合宿所	701		1992	•	指定期間:H20~H22 (H23~H25予定)
92	11. 13.00EX	13	丸岡フィットネスセンター	トレーニング室、スタジオ	865		1984	•	指定期間:H18~H22 (H23~H24予定)
		14	坂井屋内スポーツセンター	屋内競技場	1,768		1990	•	指定期間:H21~H25
		15	丸岡B&G海洋センター	屋内温水プール	1,559		1993	•	指定期間:H18~H22 (H23~H24予定)
		16	春江B&G海洋センター	体育館、武道場、会議室	1,218		1988	•	指定期間:H21~H25
		17	三国艇庫	艇庫	605		2002	•	指定期間:H21~H25
				屋内温水プール	2,237		1989	•	指定期間:H20~H24
		18	三国運動公園	野球場	1,409	17,891	1983	•	指定期間:H21~H25
				陸上競技場	968	27,152	1982	_	指定期間:H21~H25
		19	丸岡運動公園多目的屋内スポーツセンター	屋内競技場、会議室	2,310		2003	•	指定期間:H20~H22 (H23~H25予定)
		20	霞ケ城公園屋内球技練習場	屋内競技場	546		2007	•	指定期間:H20~H22 (H23~H25予定)
		※ 1.	平成22年4月1日現在	_					

30 000 5 000 10 000 15 000 20 000 25 000 加戸体育館 573 延床面積842㎡ □体育館等 三国木部体育館 603 □トレーニングルーム 臨海体育館 33 延床面積547㎡ □スタジオ ■ 武道場 延床面積812㎡ □会議室 三国体育館 延床面積6,593 m □その他(卓球室等) ■プール 丸岡体育館 1,512 ■球技場等 丸岡今福体育館 746 □供用部 □フィールド・客席等 春江体育館 1,13 延床面積1,719㎡ 坂井体育館 756 延床面積1,114㎡ スペ 丸岡武道館 540 延床面積750mg 坂井武道館 630 延床面積872㎡ 延床面積185㎡ ス構成 丸岡 15.377 フィールト・面積15,377㎡ 合宿所 延床面積701㎡ 丸岡フィットネスセンター 延床面積865㎡ 坂井屋内スポーツセンター 1,58 延床面積1.768㎡ 丸岡B&G海洋センター 986 延床面積1,559 m² 延床面積1.218㎡ 春江B&G海洋センター 690 三国艇庫 延床面積605㎡ 屋内温水プール 1,023 延庆而精2 23 7m² 延床面積1,409㎡ 運動公園 野球場 フィールト・面積17,891㎡ 陸上競技場 丸岡運動公園多目的屋内 延床面積968㎡ 延床面積2.310㎡ フィールト・面積27,152 m[®] 延床面積546㎡ 霞ヶ城公園屋内球技練習場

※2. 延床面積は建物部分のみ

- ・スポーツ施設の規模は、546 ㎡(霞ヶ城公園屋内球技練 習場)~6,593 ㎡(三国体育 館)となっています。
- (※ 屋外施設を除く)

(m²)

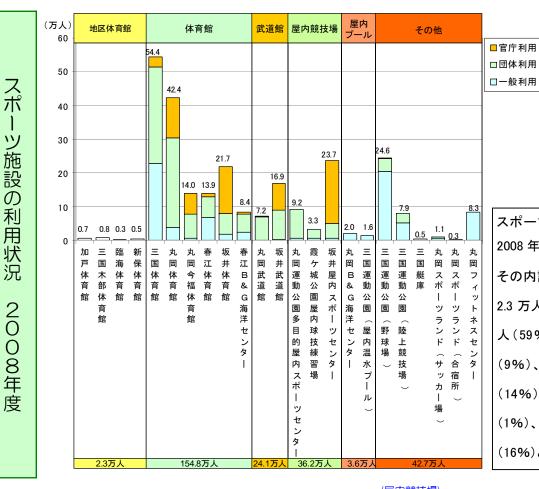
- ・加戸、三国木部地区体育館 には公民館が併設されてい ます。
- ・保有スペースは、全施設で 体育機能が中心となっています。丸岡今福体育館、坂 井体育館は体育館のみですが、三国体育館・春江B& G海洋センターは、体育館のほかに武道場、会議室を 保有しています。丸岡体育館・春江体育館は、体育館のほかに会議室・卓球室を 保有しており、丸岡体育にはスタジオもあります。

8

年

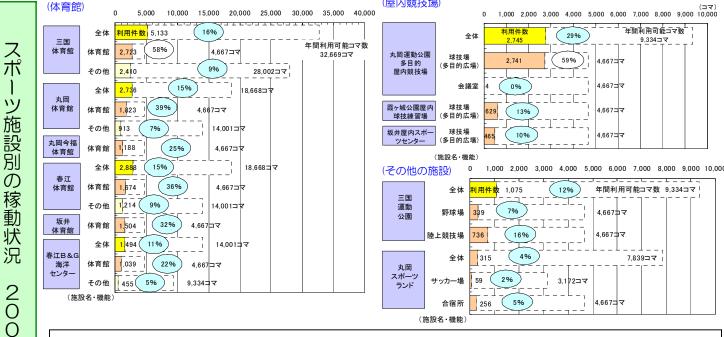
度

2. 利用状况



スポーツ施設の延べ利用者数は、 2008 年度で 263 万 7,568 人です。 その内訳をみると、地区体育館が約

2.3 万人(1%)、体育館が約 154.8 万人(59%)、武道館が約 24.1 万人(9%)、屋内競技場が約 36.2 万人(14%)、屋内プールが約 3.6 万人(1%)、その他の施設が約 42.7 万人(16%)となっています。



体育館では春江B&G海洋センターの 11%~坂井体育館の 32%、屋内競技場では坂井屋内スポーツセンターの 10% ~丸岡運動公園多目的屋内競技場の 29%、その他の施設では丸岡スポーツランドサッカー場の 2%~三国運動公園 陸上競技場の 16%となっています。

※ 体育館、屋内球技場、その他の施設を抜粋して掲載しています。また、屋内プールは稼動率はありません。

3、建物状况

- ・建物総合評価結果から、スポーツ20施設を以下の3パターンに分類できます。
- ・パターン①は耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後建物調査などを行い、老朽化状 況を把握し、建替えや大規模改修等の対策を行う必要があります。パターン②は、現状は問題がないものの、 今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となるのが 11 施設あります。パターン③は、他 の施設と比べ、機能改善(機能面)に課題がある施設が6施設となっています。

パターン ② | 今後、老朽化

⇒今後10~20年で大規模改修

今は問題ない

(建物総合評価 2008 年度末現在)





<11施設> パターン ③ 機能改善に課題 維持管理費に改善の ・機能改善(機能面に課題がある) 可能性がある施設 評 20施設のうち、以下の6施設は他 の施設と比べて、維持管理費(光 熱水費·建物管理委託費·各所修 価 繕費)が割高になっている。 ・丸.岡スポーツランド •丸.岡体育館 (1992年築) (1994年築) 丸岡スポーツラント 丸岡フィットネスセンター 丸岡B&G海洋センター (1993年築) 丸岡フィットネスセンター 丸岡B&G海洋センター •三国艇庫 (2002年築) •丸岡運動公園多目的(2003年築) •三国運動公園 屋内スポーツセンター •三国木部体育館 ・霞ヶ城公園屋内球技 (2007年築) 練習場 <6施設(※)>

パターン③の 6 施設は、バリアフリ 一対応(身障者エレベーター・身障 者トイレ・自動ドア・車いすスロープ) のいずれかが未設置であり、今後 対応が必要となる施設

4. コスト状況

2008年度年間経費

全 20 施設 3億 9.379 万円



- ・全 20 施設のトータルコストは、3 億 9,379 万円です。
- その内訳は、施設維持にかかるコスト が 1 億 1,402 万円(29%)、事業運営 にかかるコストが 1 億 3,500 万円 (34%)、減価償却費 1 億 4.477 万円 (37%)となっています。
- ・事業運営にかかるコストのうち、人件 費は 9,191 万円となっており全体の 23%を占めています。



No	種類	施設名	棟	延床面積 (m)	建築年度	備考
1		春江中小企業センター	ホール	622.8	1984	
2	産業施設	坂井地域交流センターいねす	交流センター	1,567.0	2000	指定期間 H20~H24
3		ゆりの里公園	ホール	993.0	2000	指定期間 H20~H24
4	観光施設	三国湊町家館	案内所	219.6	2006	指定期間 H20~H24
5	能见力心心心	丸岡観光情報センター	情報センター、正面入口	776.0	1978	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
6		三国温泉ゆあぽ~と	温泉施設	2,192.8	1995	指定期間 H18.9~H19、H20~H24
U	温泉施設	三国温泉4号井(旧 2号井)	浄水場(温泉施設)	28.0	2006	相定利制 F10.9~F19、F20~F24
7	/	丸岡総合福祉保健センター	温泉棟	2,061.2	2000	指定期間 H20~H24
8		丸岡温泉たけくらべ	休養施設	2,427.6	1987	財産貸付
î	合 計			10,888.0		

築30年以上経過している施設

施設



広域対応施設(産業・観 光・温泉施設)として8施 設、1万888㎡整備されて います。

産業施設では、623 m²(春 江中小企業センター)~ 1,567 m²(いねす)

観光施設では、220㎡(三

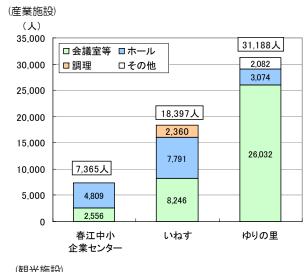
国湊町家館)~776 ㎡ (丸 岡観光情報センター) 温泉施設では、2,061 ㎡ (丸 岡総合福祉保健センター) ~2,428 ㎡ (丸岡温泉たけ くらべ) となっています。

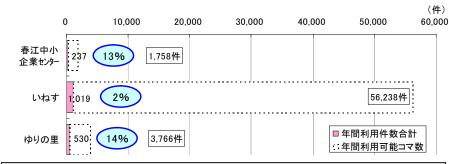
保有スペースをみると、 産業施設がホール機能、観 光施設が集会室等機能、温 泉施設がロビー・浴室機能 が中心となっています。

2. 利用状况

施設・機能別の利用状況 2008年度

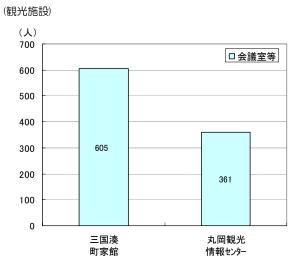
施設別の稼動状況 2008 年度

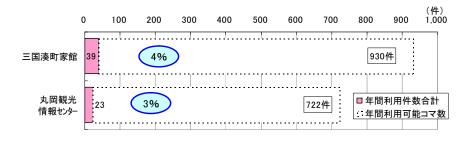




利用者は7,365人(春江中小企業センター)~31,188人(ゆりの里)となっています。

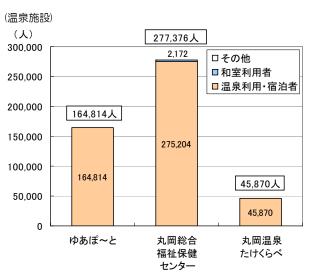
・稼働率は2%(いねす)~ゆりの里(14%)となっています。

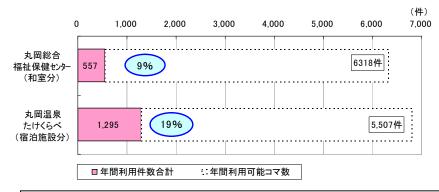




・利用者数は 361 人(丸岡観光情報センター)~605 人(三国湊町家館)となっています。

・稼働率は3%(丸岡観光情報センター)~4%(三国湊町家館)となっています。

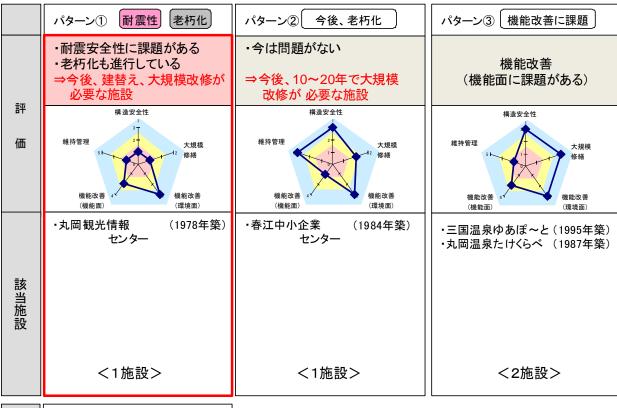


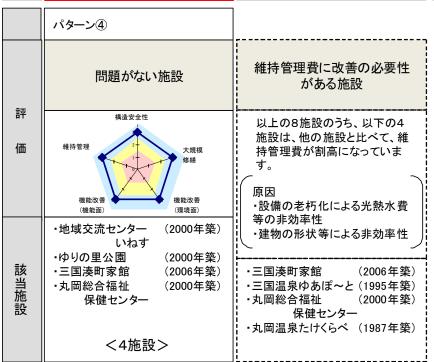


- ・利用者数は 45,870 人(丸岡温泉たけくらべ)~277,376 人(丸岡総合福祉保健センター)となっています。
- ・稼働率は 9%(丸岡総合福祉保健センター)~19%(丸岡温泉たけくらべ)となっています。
- ※ ゆあぽ~とは、貸館スペースがないため稼働率の記載はありません。

- ・ 建物総合評価結果から、産業・観光・温泉の計8施設を以下の4パターンに分類できます。
- ・パターン①は、耐震安全性に課題があり、また老朽化も進行しているため、今後、建替え等の対策が必要です。これに該当するのは 1 施設です。パターン②は、現状は問題がないものの、今後 10~20 年で老朽化が進行するため大規模改修等が必要となるもので 1 施設が該当します。パターン③は、機能面に課題があるもので 2 施設が該当します。

(建物総合評価 2008 年度末現在)



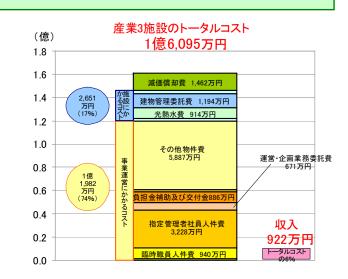


4. コスト状況

2008年度年間経費

全8施設 6億1,913万円

年間経費の内訳



施設別の年間経費

